

花巻市政 令和3年の振り返り

新型コロナウイルス感染症に対し防戦一方であった令和2年、しかし令和3年は新型コロナウイルス感染症を乗り越えるための1年となりました。幸いなことに10月1日以降、市内での感染者は確認されていません。これは、市民の皆様が感染拡大防止の取り組んでいただいた上で、多くの方に新型コロナウイルス感染症のワクチンを接種いただいたことによるものと感謝しております。ワクチン接種に当たっては花巻市医師会をはじめとして、花巻市薬剤師会、岩手県、岩手県医師会、なにより集団接種及び個別接種に従事いただいた医療機関及び医療従事者の方々にご尽力いただきました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げますとともに令和3年の花巻市政を振り返ります。

〈令和3年の花巻市新型コロナウイルス感染症対策〉

新型コロナウイルス感染拡大防止の取組

◆市内の感染状況

- 令和3年1月以降、岩手県が公表した市内の感染者数は102名（令和2年から通算114名の方が市内の感染者として岩手県が公表）
- 10月1日に114例目の方が公表されて以降、新たな感染者は確認されていない
- 市内でクラスター感染が発生した際には、岩手県中部保健所の迅速な対応により、更なる感染の拡大を防ぐことができたことを感謝申し上げます

◆ワクチン接種の状況

- 2月1日に新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対策室を設置
- 91歳以上の方を対象とした集団接種が4月21日からスタート
- 12月1日の2回目最終集団接種まで、合計118回の集団接種を実施
- 市内36医療機関による個別接種は6月26日にスタート
- 都合によりワクチン接種を受けられていない方、今後12歳の誕生日を迎える方については引き続き個別接種によるワクチン接種を実施
- 市コールセンターの回線数を増強（10回線 → 最大30回線）
- 市独自にクラスター発生を抑制するための優先接種を実施（8月）
障がい者通所施設利用者、保育施設等職員、大学・高校の寮生、観光事業関係者等が対象
- 12歳未満の児童に対し誤って接種（8/21）
副反応等の体調不良は見受けられなかった。12歳の誕生日後の10月に2回目接種済
- 市独自の優先接種として、市内高校3年生等、中学3年生、妊娠中の方及びそのパートナーの方を対象とした優先接種を実施（9月）
- 医療従事者等への3回目接種を開始（12/6～）



◆その他の感染防止対策

- 市内高齢者施設に入所・就業される方や保育園・学校等に就業・復職される方、転入する児童等を対象とした新型コロナウイルスPCR検査助成制度（1人当たり2万5千円）を創設
実績：70件、助成合計額 1,750千円
- 緊急事態宣言等の発令状況、県内・市内の感染状況により市関連施設の利用制限を実施
岩手緊急事態宣言時には花巻市関連施設の利用制限ガイドラインのレベル4で運用（現在はレベル1）
- 市内飲食事業者及び宿泊事業者を対象とした、新型コロナウイルス感染症検査キット購入費補助金を創設
実績：2件、補助額合計 11,160円

主な経済対策・生活支援

◆令和2年から引き続き実施している主な支援

- 温泉宿泊施設等利用促進事業（R2/6/1～R3/5/31、10/1～R4/1/31）
実績（R2/6～R3/11/30時点）：宿泊利用 延べ313,315人、日帰り利用 延べ31,921人
- 中小企業者に対する家賃補助（R2/4～R3/2、R3/4～R3/12）
実績：R2（4～9月、10～2月） 累計 507事業者、6,662万円
R3（4～6月、7～9月、10～12月） 累計 526事業者、5,504万円（12/21現在）
- 花巻米生産緊急支援事業（検査手数料及び紙袋相当額を補助）
- 肥育経営安定緊急支援事業（花巻牛銘柄確立緊急対策補助、肉用牛肥育経営安定緊急対策補助）
- 国が行う支援策に対する相談窓口や申請サポート窓口を設置
R2：持続化給付金に関する無料相談会、国の家賃支援給付金の申請サポート会場を開設
R3：国の月次支援金の申請サポート会場を開設
- はなまき暮らしの継続応援支援金（社会福祉協議会の緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付を受けた世帯を支援）
- 失業者生活見舞金（事業主都合により解雇等された方に10万円を支給）
- QRコード決済サービス「PayPay」を活用した「がんばれ花巻！対象のお店で最大20%戻ってくるキャンペーンの実施（第1弾～第4弾：現在実施中（R4/1/10まで））

第1弾～第3弾の累計結果

- ▶ 累計実施日数：213日間
- ▶ 累計決済回数：384,530回
- ▶ 累計決済金額：18億5,351万円
- ▶ 累計還元額：3億 974万円



◆令和3年に新たに行った主な支援

- 中小企業経営支援金（県が行う「地域企業経営支援金」に市が独自に上乗せ補助）
実績：299店舗、交付決定額8,970万円
- 岩手緊急事態宣言に伴う飲食店等への緊急経営支援（県の補助へ市が独自に上乗せ補助）
実績：236店舗、交付決定額2,355万円
- 収入保険加入促進事業（農業経営体が収入保険に加入する際の保険料の一部を支援）
- 水田営農継続緊急支援事業（価格が高騰している肥料の購入経費を農業経営体に支援）
- 企業競争力強化支援事業補助金のメニュー拡充（国の支援の対象とならない小規模の事業再構築事業に対し市独自に補助）
実績（12/17時点）：2件、交付決定額34万円

将来世代を育む子育て支援を推進

◆母子保健の推進

- ・産後ケア事業の開設日を毎月2日間拡大（毎週月・水・金曜日＋毎月第2・4火曜日）
- ・産後訪問相談の対象を産後1年まで延長
- ・産前産後サポート事業の実施回数を毎月2回から3回に拡充

◆保育・教育環境の充実・保護者負担の軽減

- ・第3期花巻市教育振興基本計画、花巻市教育大綱（改定版）を策定（いずれも3月）
- ・入所待機児童解消のため増築工事していた宮野目学童クラブが完成（2/25）
- ・内川目小学校、亀ヶ森小学校が閉校し大迫小学校に統合（3/31、4/1）
- ・国の「GIGAスクール構想」に対応した、児童・生徒一人一台タブレット端末での授業を開始（7/1～）
- ・新卒保育士の就職支援金貸付を開始（12/1～）

◆その他

- ・公園の遊具を整備（一本樋公園・桜台東公園等9公園に複合遊具、砂場等を整備）

安心できる暮らし環境の充実

◆公共交通

- ・市街地循環バス「星めぐり号」に新車両導入（3/25～）併せて「星めぐり号」「ふくろう号」でキャッシュレス決済（PayPay）を導入
- ・いわて花巻空港の神戸線（FDA）が運航開始（3/28～毎日1往復）名古屋線10周年神戸線10/31時点の累計利用者数 8,674人
- ・重度の障害のある方を対象とした通院時の交通費助成を開始（4/1～）
- ・イトーヨーカドーバスターミナル バス待合所の供用開始（12/2）

◆しごと

- ・大和ハウス株式会社が整備を進めていたマルチテナント型物流施設が完成（3/24）
- ・日本都市開発花巻工場が第1工業団地テクノパークに完成（5/19竣工式・開所式開催）
- ・日本郵便株式会社東北支社と包括的連携に関する協定を締結（11/26）

◆環境

- ・快適な住環境形成のため優良な宅地分譲を行う事業者を支援する「民間宅地開発支援事業」を開始（4/23～）：申請2件（1件交付決定済、1件事業認定済）
- ・空家等解体活用補助金を創設（4/23～）：申請8件
- ・39歳以下の空き家取得を支援（10/1～）空き家バンクで空き家を取得し、居住した39歳以下の方に奨励金30万円を支給

文化・交流・スポーツ

◆東京2020オリンピック・パラリンピック

- ・田瀬湖ボートコースでボート日本代表選手3名、コーチ、トレーナー、スタッフ7名の計10名が事前合宿（6/21～7/19）
- ・東京2020オリンピック聖火リレー開催（6/18）15人のランナーが市街地を走る
- ・東京2020オリンピック開幕（7/23～）閉会式で宮沢賢治の「星めぐりの歌」が採用
- ・陸上男子競歩20キロ日本代表で花巻市出身の高橋英輝選手が32位でゴール
- ・東京2020パラリンピック聖火フェスティバル花巻市採火式を開催（8/12）

インフラなどの整備 継続した取り組みを着実に

◆新花巻図書館

- ・新花巻図書館整備基本計画試案検討会議を期限を定めず開催（12月までに7回開催）
- ・新花巻図書館整備情報ポータルサイトの公開およびPR冊子の刊行
- ・オンライントークイベント「本にかかわる人の本にかかわるはなし」開催 毎回ゲストをお迎えし全3回開催（延べ視聴者数130人）
11/11（及川卓也氏）、11/18（幅允孝氏）、11/26（松原亨氏）

◆旧料亭「まん福」

- ・跡地活用についてマーケットサウンディング型調査を実施（2/22～6/22）1社が事業提案を行ったが、行政区長等、内部審査委員による審査委員会で「継続した協議を行わない」との審査結果となる
- ・建物解体工事に着手（9/1～12/20）
- ・跡地活用ワークショップを開催（計3回開催）



◆道の駅「石鳥谷」

- ・南部杜氏伝承館の展示内容の改修（令和3年度内に完了予定）
- ・りんどう亭空調設備工事、酒匠館の内装工事、広場整備に着手
→道の駅「石鳥谷」30周年の節目となる令和5年度のリニューアルオープンを目指す

◆まちの駅いしどりや酒蔵交流館

- ・耐震性に問題があったため代替施設建設に着手（令和3年度内に完了予定）

◆道路

- ・市道～新花巻駅停車場線が開通（11/4）
- ・（仮称）花巻PAスマートICへのアクセス道路である「都市計画道路山の神諏訪線（1工区）」が開通予定（12/24）→2工区はR4年度開通予定
- ・主要地方道花巻大曲線小倉山4号トンネル貫通式開催（11/30）令和4年9月完成を目指す

◆花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備

- ・事業費の縮減を含む整備内容の見直し、工期短縮の検討を行うため「東北本線花巻駅周辺整備基本計画に係る追加基本計画調査」の実施について東日本旅客鉄道株式会社と協定を締結（7/21）調査は令和4年6月まで

◆その他

- ・令和2年に公益財団法人花巻病院から寄贈いただいた草稿「S博士に」がインク元素分析の結果、宮沢賢治の直筆の可能性が極めて高いと判明



- ・米国ラットランド市との姉妹都市提携35周年 コロナ禍を考慮し、記念式典等は令和4年度に延期
- ・メジャーリーグで活躍中の菊池雄星投手、大谷翔平選手のサイン入りユニフォームなどを花巻東高校のご協力により花巻市博物館で展示（10/22～11/14）
- ・花巻市イーハトーブ大使を務めていただいた劇画作家の巨匠、さいとう たかを氏の訃報が届く（9/24）。
- ・花巻新渡戸記念館開館30周年（特別講演会「新渡戸稲造と津田梅子」を開催）